PSLT- Adobe Campaign Managed Services (2016v1.1)

1. カスタマーカスタマイゼーション

1.1 ステージングインスタンス． お客様は、重要なカスタマーカスタマイゼーションの開発およびテストをステージングインスタンスでのみ行い、テストに合格した場合は、Runbook を適宜更新し、それらのカスタマーカスタマイゼーションを本番稼働インスタンスに含めるものとします。

1.2 本番稼働インスタンス． お客様は、マネージドサービスに対するカスタマーカスタマイゼーションを本番稼働インスタンスにおいて行うことはできません。お客様がマネージドサービスに追加のカスタマーカスタマイゼーションを加えることをご希望の場合は、以下の条件が適用されます。

(A) お客様は、希望する追加のカスタマーカスタマイゼーションを実装してテストできるよう、ステージングインスタンスの起動をアドビにリクエストします。

(B) アドビは、マネージドサービスの実稼働インスタンスを同時に実行し続けます。

(C) お客様がステージングインスタンスにおける希望する追加のカスタマーカスタマイゼーションのテストを完了したら、それらの追加のカスタマーカスタマイゼーションを本番稼働インスタンスに含めることができます。

1.3 Runbook． アドビでは、アドビによる本番稼働インスタンスの運用の前に、お客様が完全かつ正確な Runbook をアドビに提供しておくことを強くお勧めしています。アドビは、(A)カスタマーカスタマイゼーション、(B)お客様がアドビへの Runbook の提供を怠ったこと、(C)アドビに提供された Runbook に含まれる誤り、(D)本第 1 条（カスタマーカスタマイゼーション）の条項に違反するお客様の行為に起因するマネージドサービスの不具合、障害、ダウンタイムに対して責任を負いません。

1.4 テスト． お客様は、セキュリティテストを含む、カスタマーカスタマイゼーションのあらゆるテストに対して全責任を負います。

2. Image Serving． Image Serving は、電子メール内に埋め込んだイメージを提供する目的でのみ利用できます。

3. チャネル制限事項． チャネルによっては、メッセージの配信を実行するためにサードパーティサービスが必要となる場合があります。この場合、お客様はメッセージの配信を実行するためにサードパーティサービスを購入する必要があります。

4. Ipv4 アドレス． IPv4 アドレスは、ステージングインスタンスには割り当てられません。お客様は、ステージングインスタンスで使用する IPv4 アドレスを購入することができます。

5. 配信エラー． アドビは、電子メールアドレスの誤り、ハードバウンス、ソフトバウンス、電子メールクライアントの電子メールフィルター、電子メールブラックリストなどを原因とする電子メールメッセージの不達について責任を負いません。これらのタイプのエラーは、電子メールの配信パフォーマンスにも悪影響を及ぼす可能性があります。アドビは、かかるエラーに起因するパフォーマンスの低下について責任を負いません。

6. ファイル転送用の一時ストレージ． お客様が SFTP アカウントのストレージクォータを超えた場合、アドビは、ストレージクォータを超過したデータファイルのうち、作成されてから 15 日以上が経過しているデータファイルを、お客様に事前に通知せずに削除することができます。

7. お客様データ． アドビ基本利用条件に規定されているお客様データの定義に加え、本 PSLT においてお客様データとは、マネージドサービスの利用を目的としてマネージドサービスによって生成された電子メール、SMS、その他の形式のコミュニケーションから収集される一切の情報も意味します。

8. データの保存 お客様は、Adobe Campaign マネージドサービス内に保存されているお客様データおよびお客様コンテンツを、サービスの解除後または期間満了後 30 日間、その時点で利用可能な同等の形式でレポーティングインターフェイス内から入手できます。ただし、Adobe Campaign マネージドサービスの解約または期間満了の少なくとも 30 日前までに、お客様がその旨を書面でリクエストしていることが条件となります。

9. 適用規則への準拠

9.1 お客様は、マネージドサービスの利用に関連してすべての適用規則および以下の項目に従うことに全責任を負います。

(A) お客様は、商業目的の電子メールメッセージのサブスクリプションを解除して、かかるメッセージの配信を停止するための手段を受信者に提供するものとします。

(B) お客様は、(1)お客様にファーストパーティの同意を与えた受信者、あるいは(2)電子メールを受け取ることに暗黙的に同意したものと適用規則または適用法のもとでみなされる、業務関係または取引関係をお客様との間に結んでいる受信者にのみ、電子メールを送信するものとします。

(C) お客様は、電子メールメッセージの「差出人」フィールドと「件名」フィールドに真実で正確、かつ明白な情報を記入するものとします。

(D) サブドメイン委任を通じてアドビと連携していないお客様は、電子メールメッセージの送信に使用するドメイン名に信頼性の高い認証手法（SPF/SenderID、DK/DKIM など）を用いるものとします。

9.2 お客様は、マネージドサービスを通じて収集されるあらゆるデータについて、適用規則のもとで必要とされる許可、同意、承認をエンドユーザーから得る全責任を負います。お客様は、アドビがお客様に代わって「データプロセッサー」または「データインターミディアリー」として行動しているだけであり、該当するプライバシー保護法およびデータ保護法（お客様が EU の居住者である場合は EU の 95/46 指令を含む）に基づく「データコントローラー」またはそれに相当するのはお客様であることについて了承します。

10. Adobe Campaignマネージドサービスに対するアップグレードまたはアップデート． アドビは、マネージドサービスの有効化された機能に対する一般に提供されているアップグレードおよび機能強化へのアクセスを、追加料金なしでお客様に提供するものとします。マネージドサービスの有効化された機能に対する一部の新リリースまたはアップグレード（Adobe Campaignプラットフォームに対する変更を含む）では、以前に行ったカスタマーカスタマイゼーションの内容を新リリースまたはアップグレードに移行するために、お客様がコンサルティングサービスまたはプロフェッショナルサービスを購入する必要が生じる場合があります。

11. 緊急アップデート． お客様は、緊急アップデートを適用させるのを延期することはできません。

12. 定義

12.1 「適用規則」とは、適用されるすべての法律、ガイドライン、規制、規範、規則を意味します。

12.2 「カスタマーカスタマイゼーション」とは、お客様によりマネージドサービスに加えられたカスタマイズを意味します。

12.3 「緊急アップデート」とは、マネージドサービスのセキュリティのために必要なアップデート、またはアドビがサービスレベル付録に定義されている稼働割合を達成するのを阻む問題に対処するのに必要なアップデートを意味します。

12.4 「インスタンス」とは、独自の Adobe Campaign データベースを実装するために組み合わされた、Adobe Campaign ソフトウェアのバイナリ全体を意味します。この独自エンティティの特性は、パラメーター定義テーブル（table xtk_entity）で定義されたパラメーター設定のグループで表されます。インスタンスは、実稼働インスタンスまたはステージングインスタンスのいずれかになります。

12.5 「本番稼働インスタンス」とは、お客様の経済活動に貢献することを目的としてマネージドサービスおよびテクノロジーを運用するよう意図されたインスタンスを意味します。

12.6 「**Runbook**」とは、高度にカスタマイズされたお客様のデプロイメントを管理するためにアドビが使用する、お客様固有の一連の定義済み手順を意味します。例えば、Runbook には、カスタマーカスタマイゼーションが運用指示とともに記載されます。

12.7 「ステージングインスタンス」とは、非本番環境での開発、テスト、評価を目的としてマネージドサービスを運用するよう意図されたインスタンスを意味します。通常、ステージングインスタ

ンスは、冗長化されていない単一のアプリケーションサーバー上で実行され、実稼働インスタンスと同じコンピューティング、ストレージ、ネットワーキングキャパシティを備えていません。